2012年11月 初版 © NEC Corporation 2012

3章 付 録

1章 保 守

2章 便利な機能





NEC Expressサーバ Express5800シリーズ

Express5800/S70

メンテナンスガイド

Express 5800



本製品のドキュメント

本製品のドキュメントは、次のように、冊子として添付されているもの(〇〇)、「ユーザーズガイド」CD内(②) に電子マニュアル(<)として格納されているものがあります。

スタートアップガイド	本機の開梱から運用までを順を追って説明しています。はじめにこの ガイドを参照して、本機の概要を把握してください。
「ユーザーズガイド」CD _	
□□□□ ユーザーズガイド	
使用上のご注意	本機を安全に使うための情報について説明しています。 <u>本機を取り扱う</u> <u>前に、必ずお読みください。</u>
1章 概要	本機の概要、各部の名称、および機能について説明しています。
2章 準備	オプションの増設、周辺機器との接続、および適切な設置場所について 説明しています。
3章 セットアップ	システム BIOS の設定の概要について説明しています。
4章 付録	本機の仕様などを記載しています。
ஊ メンテナンスガイド	
1章 保守	本機の保守とトラブルシューティングについて説明しています。
2章 便利な機能	便利な機能の紹介、システム BIOS について説明しています。
3章 付録	エラーメッセージを記載しています。

目 次

1

	本專	退品の	ドキュ	-メント	.2
	目	次			.3
	∔ ≢	∎/±	2 = -		~
	平 音	まで1史	フ衣記		.5 5
			本 ス・ 「 坐 -	+の記ち ディックドニノゴ」の主記	.5 5
			י ארי רו ד	ノイベクトワイン」の衣記	.0 5
			1.7.2	ムーハブルメナイア」の表記	.5
	商	標…			.6
	本書	言につ	いての)注意、補足	.7
			最新問	反	.7
咅	佋	L ÷			8
누					.0
	1.	譲渡・	移動	・廃棄	.9
			1.1	第三者への譲渡	.9
			1.2	消耗品・本機の廃棄1	10
			1.3	航空・海上輸送上の注意1	10
			1.4	移動と保管	11
	~	- 24			
,	2.	日常())保守	ᄀᆢᅮᅮᆕᅚᅚᅟᅡᅀᅏᆤᇌᅝᆂᄪ	12
			2.1	アツノナートの唯認・週用	12
			2.2	ハックアッフ	12
			2.3	クリーニング	13
				2.3.1 本機のクリーニング	13
				2.3.2 キーホートのクリーニング	13
	3.	그-+	ヂ―+ナ;	ポート	14
			3.1	, 製品の保証	14
			3.2	保守サービス	15
			3.3	(************************************	15
			3.4	/// 修理に出すときは	16
			3.5	補修用部品	16
			3.6	情報サービス	17
	4.	トラフ	ブルシ	ューティング	18
			4.1	電源 ON から POST 終了にかけてのトラブル	18
			4.2	内蔵デバイス、その他ハードウェア使用時のトラブル	20
			4.3	光ディスクドライブのトラブル2	21
			4.4	メディア(CD/DVD)の認識に関するトラブル2	21
			4.5	メディア(CD/DVD)の読み込みに関するトラブル	22
			4.6	メディア(CD/DVD)の書き込みに関するトラブル	23
			4.7	メディア(CD/DVD)の追記に関するトラブル2	24
	~	مله ۱۱	, L L	クリマ (
	J.	ッセッ	/ 「 C ' <i>द</i> #	ノソノ	20 25
			J.I Z A	フェノー····································	20
			J.Z - 7 9 5	四町电塚 UF「	20 20
			J.J [5003 政定1月報のクリナ	20

<i>6</i> . オフラインツール	28
6.Ⅰ オフラインツールの起動方法	28
6.2 オフラインツールの機能	29
2章 便利な機能	30
Ⅰ・システム BIOS の詳細	31
<i>I</i> . <i>I</i> SETUP の起動	31
I.2 パラメータと説明	31
1.2.1 Main メニュー	32
$1.2.2$ Advanced $\checkmark = = =$	33
1.2.3 Security メニュー	48
1.2.4 System Hardware メニュー	50
1.2.5 Boot メニュー	53
1.2.6 Save & Exit メニュー	55
2. AMT 設定手順	56
2.1 AMT DISABLE 設定手順	56
2.1.1 BIOS セットアップユーティリティの AMT DISABLE 設定手順	56
2.1.2 ME BIOS Extension メニューの AMT DISABLE 設定手順	56
2.2 AMT ENABLE 設定手順	60
2.2.1 ME BIOS Extension メニューの AMT ENABLE 設定手順	60
2.3 ME BIOS Extension メニュー	63
2.3.1 ME BIOS Extension MAIN メニュー	63
3章 付 録	69
Ⅰ. POST 中のエラーメッセージ	70
2. 保守サービス会社一覧	74
<i>3</i> . 索 引	75

本書で使う表記

本文中の記号

本書では安全にかかわる注意記号のほかに3種類の記号を使用しています。これらの記号は、次のような意味 があります。

	ハードウェアの取り扱い、ソフトウェアの操作などにおいて、守らなければならないことにつ
重要	いて示しています。記載の手順に従わないときは、ハードウェアの故障、データの損失など、
	重大な不具合が起きるおそれがあります。
	ハードウェアの取り扱い、ソフトウェアの操作などにおいて、確認しておかなければならない
<u>7197</u>	ことについて示しています。
	知っておくと役に立つ情報、便利なことについて示しています。

「光ディスクドライブ」の表記

本機は、購入時のオーダーによって以下のいずれかのドライブを装備できます。本書では、これらのドライブ を「光ディスクドライブ」と記載しています。

- DVD-ROM ドライブ
- DVD Super MULTI ドライブ

「リムーバブルメディア」の表記

本書で記載のリムーバブルメディアとは、特に記載のない限り以下の両方を意味します。

- USBメモリ
- Flash FDD

商標

Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vista、MS-DOSは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の 国における登録商標または商標です。

Intel、XEON、Pentiumは米国Intel Corporationの登録商標です。

ATI、ATI logo、FireProlはAdvanced Micro Devices, Inc.の商標です。

Adaptecとそのロゴは米国Adaptec, Inc.の登録商標です。SCSISelectは米国Adaptec, Inc.の商標です。

LSI、LSIロゴのデザインは、米国LSI Corporationの登録商標または商標です。

Adobe、Adobeロゴ、Acrobatは、Adobe Systems Incorporated (アドビ システムズ社)の登録商標または商標です。 LinuxはLinus Torvaldsの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

NVIDIA、NVIDIAロゴ、Quadroは、NVIDIA Corporation社の商標または登録商標です。

Symantec Norton Ghost

(c) 1999 Symantec Corporation. All Rights Reserved.

その他、記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

本書についての注意、補足

- 1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- 2. 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- 3. 弊社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。
- 本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきの ことがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
- 5. 運用した結果の影響については、4項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 6. 本書の説明で用いられているサンプル値は、すべて架空のものです。

この説明書は、必要なときすぐに参照できるよう、お手元に置いておくようにして ください。

最新版

本書は作成日時点の情報をもとに作られており、画面イメージ、メッセージ、または手順などが実際のものと 異なるときがあります。 変更されているときは適宜読み替えてください。

また、ユーザーズガイドをはじめとするドキュメントは、次の Web サイトから最新版をダウンロードできます。

http://www.nec.co.jp/s70/

NEC Express5800 シリーズ Express5800/S70

本機の運用などにおいて、点検、保守、またはトラブルが起きたときの対処について説明します。

- 1. 譲渡・移動・廃棄 第三者への譲渡、廃棄、移動、および保管方法について説明しています。
- **2. 日常の保守** 日常使う上で確認しなければならない点、ファイルの管理、およびクリーニングについて説明しています。

保

- 3. ユーザーサポート 本製品に関するさまざまなサービスについて説明しています。サービスは、弊社、および弊社が認定した保 守サービス会社が提供します。
- **4. トラブルシューティング** 故障かな?と思ったときに参照してください。トラブルの原因とその対処方法について説明しています。
- 5. リセットとクリア 本機のリセットとクリアについて説明しています。本機が動作しなくなったとき、またはBIOSの設定を出 荷時に戻すときに参照してください。
- 6. オフラインツール 本機を予防保守するツールについて説明しています。

┃. 譲渡・移動・廃棄

Ⅰ.Ⅰ 第三者への譲渡

本製品、または本製品に添付されているものを第三者に譲渡(または売却)するときは、次の注意を守ってくだ さい。

● 本機について 第三者へ譲渡(または売却)するときは、添付されている説明書一式(電子マニュアルも含む)を一緒にお渡し ください。

ハードディスクドライブ内のデータについて

ハードディスクドライブに保存されている大切なデータ(例えば顧客情報や企業の経理情報など)が第三者 へ漏洩することのないよう、お客様の責任において確実にデータを消去してください。



「ゴミ箱を空にする」操作や「フォーマット」コマンドによってファイルを消去しても、実際のデータがハー ドディスクドライブに残っていることがあります。完全に消去されていないデータは、特殊なソフトウェ アによって復元されるおそれがあります。



市販のソフトウェア(有償)またはサービス(有償)を利用し、確実にデータを消去することを お勧めします。データ消去についての詳細は、お買い求めの販売店または保守サービス会 社にお問い合わせください。

● 添付のソフトウェアについて

添付のソフトウェアを第三者に譲渡(売却)するときには、次の注意事項を守ってください。

- 本機とともにお渡しください。
- 添付されているすべてのものを譲渡し、譲渡した側は、それらの複製物を持たないでください。
- ― 各ソフトウェアに添付されている『ソフトウェアのご使用条件』の譲渡、移転に関する条件を守って ください。
- 本機以外の PC にインストールしたソフトウェアは、削除(アンインストール)してください。

1.2 消耗品・本機の廃棄

● 本機、ハードディスクドライブ、オプションボード、バッテリ(電池)などの廃棄については、各自治体の 廃棄ルールに従ってください。詳しくは、各自治体へお問い合わせください。なお、添付の電源コードに つきましても、他の製品への誤用を防ぐため、本機と一緒に廃棄してください。



- ハードディスクドライブ、バックアップデータカートリッジ、その他書き込み可能な メディア(CD-R/CD-RW など)に保存されているデータは、第三者によって復元、再生、 再利用されないようお客様の責任において確実に消去してから廃棄してください。
- 部品の中には、寿命により交換が必要なものがあります(冷却ファンなど)。安定して稼働させるために、
 これらの部品を定期的に交換することをお勧めします。交換や寿命については、お買い求めの販売店、または保守サービス会社へお問い合わせください。

1.3 航空・海上輸送上の注意

本機と一部のオプションは、リチウム金属電池またはリチウムイオン電池を使っています。<u>リチウム電池の輸</u> 送は、航空・海上輸送規制が適用されます。本機またはオプションを航空機、船舶などで輸送するときは、お 買い求めの販売店、または保守サービス会社へお問い合わせください。

Ⅰ.4 移動と保管

本機を移動・保管するときは次の手順に従ってください。

本機を安全にお使いいただくために、添付のスタートアップガイドおよびユーザーズガイ ドに記載している「使用上のご注意」を必ずお読みください。「使用上のご注意」では、 本機を安全に、正しくお使いになるために大切な注意事項が記載されています。

- フロアのレイアウト変更など大掛かりな作業を行うときはお買い上げの販売店また は保守サービス会社にお問い合わせください。
 - 本機を保管するときは、保管環境条件(温度:-10℃~55℃、湿度:20%~80%)を守って保管してください。

バードディスクドライブに保存されている大切なデータはバックアップをとっておくことをお勧めします。

- 1. 光ディスクドライブからメディアを取り出しておきます。
- 2. 電源を OFF(POWER/SLEEP ランプ消灯)にします。
- 3. 電源コードをコンセントから抜きます。
- 4. 接続されているケーブルをすべて取り外します。
- 5. 傷がついたり、衝撃や振動を受けたりしないようしっかりと梱包します。

をしてください。

本機と内蔵型のオプション機器は、寒い場所から暖かい場所に急に持ち込むと結露が発生し、そのまま使用すると誤作動や故障の原因になります。移動後や保管後、再び運用するときは、使用環境に十分なじませてからお使いください。

 新送後や保管後、本機を再び運用するときは、運用の前にシステム時計の確認・調整

システム時計を調整しても時間の経過と共に著しい遅れや進みが生じるときは、お買い求めの販売店、または保守サービス会社に保守を依頼してください。

2. 日常の保守

本機を常にベストな状態でお使いになるために、次のように定期的に確認、保守してください。万一、異常が 見られたときは、無理な操作をせずに保守サービス会社へ保守を依頼してください。

2.1 アップデートの確認・適用

Express5800 シリーズでは、本機および周辺機器の BIOS、FW(ファームウェア)、ドライバなどのアップデート 情報を弊社 Web サイトに掲載しています。システムの安定稼働のため、常に最新のアップデートを適用すること をお勧めいたします。

http://www.nec.co.jp/s70/



定期的にハードディスクドライブ内のデータをバックアップすることをお勧めします。最適なバックアップ用 ストレージデバイスやバックアップツールについては、お買い求めの販売店または保守サービス会社にお問い 合わせください。

2.3 クリーニング

本機を良い状態に保つため、定期的にクリーニングしてください。

本機を安全にお使いいただくために、添付のスタートアップガイドおよびユーザーズガイ ドに記載している「使用上のご注意」を必ずお読みください。「使用上のご注意」では、 本機を安全に、正しくお使いになるために大切な注意事項が記載されています。

2.3.1 本機のクリーニング

外観の汚れは、柔らかい乾いた布で拭き取ってください。汚れが落ちにくいときは、次のような方法できれい になります。



- 1. 電源が OFF(POWER/SLEEP ランプ消灯)になっていることを確認します。
- 2. 電源コードをコンセントから抜きます。
- 3. 電源コードの電源プラグ部分についているほこりを乾いた布でふき取ります。
- 4. 中性洗剤をぬるま湯または水で薄めて柔らかい布を浸し、よく絞ります。
- 5. 汚れた部分は、手順 4. の布で少し強めにこすって取ります。
- 6. 真水でぬらしてよく絞った布でもう一度ふきます。
- 7. 乾いた布でふきます。
- 8. 乾いた布で側面にあるファンの排気口に付着しているほこりをふき取ります。

2.3.2 キーボードのクリーニング

キーボードは、本機と周辺機器を含むシステム全体の電源が OFF(POWER/SLEEP ランプ消灯)になっていることを確認した後、キーボードの表面を乾いた布でふいてください。

3. ユーザーサポート

アフターサービスをお受けになる前に、保証とサービスの内容について確認してください。

3.1 製品の保証

本製品には「保証書」が添付されています。「保証書」は、販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、 記載内容を確認の上、大切に保管してください。保証期間中に故障が起きたときは、「保証書」の内容にもと づき無償修理いたします。詳しくは「保証書」と本書の「1章(3.2 保守サービス)」を参照してください。 保証期間後の修理については、お買い求めの販売店または保守サービス会社に連絡してください。



本機には、製品の製造番号などが記載された銘板や、保守ラベルが貼ってあります。銘板に記載の製造番号と 保証書の番号が一致しているか確認してください。これらが一致していませんと、保証期間内に故障したとき でも保証を受けられないことがあります。万一違うときは、販売店まで連絡してください。

3.2 保守サービス

保守は、弊社の保守サービス会社、および弊社が認定した保守サービス会社によって実施され、サービス契約 の有無によって、次のような違いがあります。

契約保守サービス	サービスごとに契約していただき、契約期間中は、サービス内容に応じて保守するものです。さまざ
	まな保守サービスメニューを用意しておりますので、弊社営業または販売店へ問い合わせてください。
未契約修理	保守または修理料金はその都度精算する方式で、作業の内容によって異なります。

本製品における対応保守サービスの詳細は次のサイトを参照してください。

http://www.nec.co.jp/s70/

3.3 修理に出す前に

「故障かな?」と思ったら、次の確認をしてください。

- 1. 電源コードおよび他の製品と接続しているケーブルが正しく接続されているか確認します。
- 本書の「1章(4. トラブルシューティング)」を参照してください。該当する症状があれば、記載されているように対処してください。
- 3. ソフトウェアが正しくインストールされているか確認してください。
- 4. 市販のウィルス検出プログラムなどでウィルスチェックしてください。

以上の確認をしてもなお異常があるときは、無理な操作をせず、お買い求めの販売店、最寄りの弊社または保 守サービス会社まで連絡してください。なお、故障時のランプ表示、画面表示は、修理のときに有用な情報と なりますので記録しておいてください。保守サービス会社の連絡先については、本書の「3章(2.保守サービス 会社一覧)」を参照してください。

なお、保証期間中の修理は、必ず保証書を添えてお申し込みください。



3.4 修理に出すときは

修理に出すときは、次のものを用意してください。

- □ 保証書
- □ ディスプレイに表示されたメッセージのメモ
- □ 障害情報
- □ 銘板に記載の情報(製品名、型番、製造番号(SERIAL No.))

3.5 補修用部品

本製品の補修用部品の最低保有期間は、製造打ち切り後5年です。

3.6 情報サービス

本製品に関するご質問・ご相談は「ファーストコンタクトセンター」でお受けしています。 ※ 電話番号のかけ間違いが増えております。番号をよくお確かめの上、おかけください。

> **ファーストコンタクトセンター TEL. 03-3455-5800(代表)** 受付時間/9:00~12:00、13:00~17:00 月曜日~金曜日(祝祭日を除く)

インターネットでも情報を提供しています。

[NEC コーポレートサイト] <u>http://www.nec.co.jp/s70/</u> 製品情報やサポート情報など、本製品に関する最新情報を掲載しています。

[NEC フィールディング]

http://www.fielding.co.jp/

メンテナンス、ソリューション、用品、施設工事などの情報をご紹介しています。

4. トラブルシューティング

本機が思ったように動作しないときは、修理に出す前に、次のチェックリストを参照して本機をチェックして ください。リストに該当するような項目があるときは、記載の対処方法を試してみてください。 それでも正常に動作しないときは、ディスプレイに表示されたメッセージを記録してから、保守サービス会社 に連絡してください。

4.1 電源ONからPOST終了にかけてのトラブル

[?] 電源がONにならない

- □ 電源が本機に正しく供給されていますか?
 - → 本機前面にあるPOWER/SLEEPスイッチを押して電源をON(POWERランプ点灯)にしてください。
 - → 電源コードを本機の電源規格に合ったコンセント(またはUPS (無停電電源装置))に接続していることを確認してください。
 - → 本機に添付の電源コードをご使用ください。また、電源コードの被覆が破れていたり、プラグ 部分が折れていないことを確認してください。
 - → 接続したコンセントのブレーカがONになっていることを確認してください。
 - → UPSに接続しているときは、UPSの電源がONになっていること、およびUPSから電力が出力されていることを確認してください。詳しくはUPSに添付の説明書を参照してください。

[?] 画面が出ない・ビープ音が鳴る

- DIMMが確実に実装されていますか?
- ケーブルを確実に接続していますか?また、オプションのグラフィックスアクセラレータをご使用の場合、グラフィックスアクセラレータボードを正しく取り付けていますか?
 - → ケーブルの接続状態およびグラフィックスアクセラレータボードの取り付け状態を確認してく ださい。

- [?] POSTのメモリカウントやBIOSセットアップメニュー、OSのシステム情報で表示するメモリ容量が 物理メモリと一致しない
 - → 搭載しているPCIボードなどの構成によっては、実際に搭載している総物理メモリ容量より少な く表示する場合があります。故障ではありません。ただし、メモリを増設しても以前と情報が 変わらなかったり、普段の容量よりも少なくなっていた場合は、DIMMの故障が考えられます。
 - * OS がサポートする最大メモリ容量と利用可能なメモリ容量について
 - OS がサポートする最大メモリ容量は下記の使用 OS の項を参照してください。
 - また、チップセットの仕様などにより PCI リソース領域としてメモリを使うため、実際に 使用できるメモリ容量は搭載メモリ容量よりも少なくなることがあります(搭載する PCI ボードの種類/枚数によって多少変動します)。下記の対応表を参照してください。

使用 OS	本体搭載メモリ容量と使用可能メモリ容量 (最大搭載メモリ容量: 4GB)	
<u>OS の最大サポートメモリ容量: 4GB</u> 32bit OS	搭載メモリ容量: ~ 2.5GB 使用可能メモリ容量: 搭載メモリ容量と同じ	搭載メモリ容量: 2.5GB ~ 4GB 使用可能メモリ容量: 約2.5GB ~ 3.3GB

 なお、SETUP を起動して「Advanced」メニューの「Memory Configuration」の「Available under 4GB」に表示しているメモリ容量が利用可能なメモリ容量です。

[?] POSTが終わらない

- □ 大容量のメモリを搭載していますか?
 - → 搭載しているメモリサイズによってはメモリチェックで時間がかかる場合があります。しばら くお待ちください。
- □ 本機で使用できるメモリ・PCIデバイスを搭載していますか?
 - → 弊社が指定する機器以外は動作の保証はできません。

4.2 内蔵デバイス、その他ハードウェア使用時のトラブル

- [?] 内蔵デバイスや外付けデバイスにアクセスできない(または正しく動作しない)
 - □ ケーブルを正しく接続していますか?
 - → インタフェースケーブルや電源ケーブル (コード)を確実に接続していることを確認してください。また、接続順序が正しいかどうか確認してください。
 - □ 電源ONの順番を間違っていませんか?
 - → 外付けデバイスを接続しているときは、外付けデバイス、本機の順に電源をONにします。
 - I ドライバをインストールしていますか?
 - → 接続したオプションのデバイスによっては専用のデバイスドライバが必要です。デバイスに添 付の説明書を参照してドライバをインストールしてください。
 - □ BIOSの設定を間違えていませんか?
 - → PCIデバイスを接続しているときは、本機のBIOSセットアップユーティリティでPCIデバイスに 対する設定をしてください。(通常は特に設定を変更する必要はありませんが、ボードによって は特別な設定が必要なものもあります。ボードに添付の説明書を参照し、正しく設定してくだ さい。)
 - → シリアルポート、USBポートに接続しているデバイスについては、I/Oポートアドレスや動作 モードの設定が必要なものもあります。デバイスに添付の説明書を参照し、正しく設定してく ださい。
 - □ ジャンパは正しく設定していますか?
 - → 接続しているデバイスにはジャンパ設定が必要なものがありますので添付の説明書を参考に、 ジャンパを設定してください。
- [?] <u>キーボードやマウスが正しく機能しない</u>
 - ロ ケーブルを正しく接続していますか?
 - → 本機背面や前面にあるコネクタに正しく接続していることを確認してください。
- [?] ハードディスクドライブにアクセスできない
 - □ 本機で使用できるハードディスクドライブですか?
 - → 弊社が指定する機器をご使用ください。
 - □ ハードディスクドライブを正しく取り付けていますか?
 - → ハードディスクドライブの取り付け状態やケーブルの接続状態を確認してください。

4.3 光ディスクドライブのトラブル

[?] <u>動作しない</u>

- □ 電源が入っていますか?
 - → 電源コネクタに電源ケーブルを正しく接続しているか確認してください。
- □ SATAケーブルを正しく接続していますか?
 - → SATAケーブルを正しく接続しているか確認してください。ケーブルを調べて、ピンにへこみ、 曲がり、破損がないかを確認してください。

[?] 光ディスクドライブの回転音が大きい

- □ いったん、ディスクを取り出し、セットし直してください。
 - → 光ディスクドライブのオートバランス機構を再度機能させることで、回転音をおさえます。

[?] <u>トレーが出ない</u>

- □ トレーにメディアが正しくセットされていますか?
 - → ユーザーズガイドの「1章(5.6.3 メディアが取り出せないときの手順)」を参照してトレーを出してください。
- U ソフトウェアでイジェクトロックしていませんか?
 - → Windows環境のときは、光ディスクドライブのプロパティでイジェクトロックしていないか確認してください。

4.4 メディア(CD/DVD)の認識に関するトラブル

[?] <u>光ディスクドライブにアクセスできない</u>

- □ 光ディスクドライブのトレーに確実にセットしていますか?
 - → トレーに確実にセットしていることを確認してください。
- □ 本機で使用できる光ディスクドライブですか?
 - → CD規格に準拠しない「コピーガード付きCD」などのディスクにつきましては、CD再生機器に おける再生の保証はできません。
 - → Macintosh専用のCD-ROMは使えません。
- [?] メディアが認識されない
 - □ SATAケーブルを正しく接続していますか?
 - → SATAケーブルを正しく接続しているか確認してください。ケーブルを調べて、ピンにへこみ、 曲がり、破損がないかを確認してください。
 - □ 電源が入っていますか?
 - → 本機の電源を入れたとき、光ディスクドライブのアクセスランプが点灯することを確認してく ださい。点灯しないときは、電源が接続されていない可能性があります。電源ケーブルを正し く接続しているか確認してください。

4.5 メディア(CD/DVD)の読み込みに関するトラブル

[?] 読み出し時に異音が発生する

- □ メディアに不良がありませんか?
 - → 他のメディアをご使用ください。
- □ メディアの表面にシールを貼っていませんか?
 - → 表面のシールをはがしてください。はがすときは、メディアに傷が付かないように注意してく ださい。

[?] リードエラー(読み出しエラー)が発生する

- □ メディアに不良がありませんか?
 - → メディアの表面に指紋などの汚れや傷がないか確認してください。汚れがある場合は、メディ アをクリーニングしてください。
- 日 音楽CDをセットしていませんか?
 - → 音楽CDにはデータが入っていないため、エラーメッセージを表示します。データCDを入れて ください。
- □ メディアの裏表を間違えてセットしていませんか?
 - → トレーからメディアを出し、メディアのトップレーベルを上にしてセットし直してください。
- ロ パケットライトで書き込まれていませんか?
 - → パケットライトで書き込まれたデータを読むためには専用のソフトウェアが必要です。
- ロ レンズにほこりが付着していませんか?
 - → カメラ用のレンズブロアなどを使ってレンズに付着しているほこりに軽く風を吹きかけてレン ズをクリーニングしてください。

[?] 音楽CDを再生できない

- □ デジタル再生の設定にしていますか?
 - → 本機に標準装備の光ディスクドライブではデジタル再生のみをサポートしています。

4.6 メディア(CD/DVD)の書き込みに関するトラブル

[?] 書き込みができない

□ 推奨以外のメディアを使っていませんか?

→ 弊社推奨もしくは弊社指定のメディアをご使用ください。

- □ メディアの裏表を間違えてセットしていませんか?
 - → トレーからメディアを出し、メディアのトップレーベルを上にしてセットし直してください。
- □ ハードディスクドライブの容量が不足していませんか?
 - → 書き込む方式によってハードディスクドライブの使用量は違いますが、一般的には書き込む データ量の1.2倍~2倍の空き容量が必要です。
- □ 電源が入っていますか?
 - → 電源コネクタに電源ケーブルを正しく接続しているか確認してください。
- SATAケーブルを正しく接続していますか?
 - → SATAケーブルを正しく接続しているか確認してください。ケーブルを調べて、ピンにへこみ、 曲がり、破損がないかを確認してください。
- ロ レンズにほこりが付着していませんか?
 - → カメラ用のレンズブロアなどを使ってレンズに付着しているほこりに軽く風を吹きかけてレン ズをクリーニングしてください。
- [?] 書き込みエラー(バッファアンダーラン)が発生する
 - ネットワーク環境下で書き込みを行ったり、マウスやウィンドウ、スクリーンセーバを動かしたり、
 他のアプリケーションが立ち上がっていて、コンピュータのリソースが不足していませんか?
 - → ネットワークからログオフして、書き込みを行ってください。
 - → スクリーンセーバ、省電力モードを解除してください。
 - → ライティングソフト以外のアプリケーションを終了してください。
 - □ ハードディスクドライブの容量が不足していませんか?
 - → 書き込む方式によってハードディスクドライブの使用量は違いますが、一般的には書き込む データ量の1.2倍~2倍の空き容量が必要です。
 - □ メディアに傷、品質不良はありませんか?
 - → メディアに傷、ほこり、品質不良がある可能性があります。メディアを交換して確認してくだ さい。弊社推奨もしくは動作確認済みメディアをご使用ください。

[?] 書き込み可能なメディアのデータを消去したのに書かれた跡がある

- □ 問題ではありません。
 - → 書き込み可能なメディアは一度書き込みがされると、消去しても書き込んだ跡があります。

[?] 高速倍速での書き込みができない

- □ メディアが対応している倍速ですか?
 - → デバイスがサポートしている倍速にあったメディアをご使用ください。
- □ バッファアンダーランが起きていませんか?
 - → 「書き込みエラー(バッファアンダーラン)が発生する」を参照してください。

- □ メディアに傷、品質不良はありませんか?
 - → メディアに傷、ほこり、品質不良がある可能性があります。メディアを交換して確認してくだ さい。弊社推奨もしくは動作確認済みメディアをご使用ください。

4.7 メディア(CD/DVD)の追記に関するトラブル

[?] <u>メディアに追記できない</u>

- □ ライティングソフトが違っていませんか?
 - → 先に書き込んだライティングソフトと、今回使用するライティングソフトが異なると、書き込めないことがあります(ライティングソフト互換性による)。書き込むライティングソフトは、なるべく同じものをご使用ください。
- □ 追記データに対して、空き容量が足りていますか?
 - → 追記するデータに対して、空き容量が不足する場合は、新たに別のメディアをご使用ください。
- □ 他社の光ディスクドライブで記録したメディアを使用していませんか?
 - → 本機で書き込んだメディアをご使用ください。
- ディスクアットワンスで書き込まれたメディアまたは、トラックアットワンスで書き込み後セッションクローズされたメディアを使っていませんか?
 - → 以前の書き込み時に、追記ができないよう設定しています。新たに別のメディアをご使用くだ さい。
- [?] 2回以上書き込んだメディアの前のセッションが読み出しできない
 - □ ライティングソフトで前のセッションを読み出していますか?
 - → ライティングソフトで前のセッションを読み出していない状態で記録したメディアは、原則として最後のセッションしか読み出しできません。
 2回目以降に書き込むときは、前のセッションを読み出し、マルチセッションとして書き込んでください。前のセッションを読み出さないと、以前に書いたセッションが無効となります。
 前回書き込んだデータのセッションが閉じられており、追記されたセッションが読めなくなっています。新たな別のメディアにデータを書き直してください。
 - □ メディアに不良がありませんか?
 - → メディアの表面に指紋などの汚れや傷がないか確認してください。汚れがある場合は、メディ アをクリーニングしてください。
 - □ 音楽CDをセットしていませんか?
 - → 音楽CDはコンピュータのデータと違いますので、セッションの読み出しを実行する時に音楽 CDを挿入していると、エラーメッセージを表示します。
 - □ メディアの裏表を間違えてセットしていませんか?
 - → トレーからメディアを出し、メディアのトップレーベルを上にしてセットし直してください。

5. リセットとクリア

本機が動作しなくなったとき、または BIOS 設定を出荷時に戻したいとき、以下を参照して対処してください。

5. リセット

OS 起動前に動作しなくなったときは、<Ctrl>キーと<Alt>キーを押しながら、<Delete>キーを押してください。 メモリに記憶されている処理中のデータをすべてクリアした上で再起動します。



5.2 強制電源 OFF

OS からシャットダウンできなくなったとき、POWER/SLEEP スイッチを押しても電源を OFF にできなくなったとき、またはリセットが機能しないときなどに使用します。

本機の POWER/SLEEP スイッチを 4 秒ほど押し続けてください。電源が強制的に OFF になります(**電源を再** び ON にするときは、電源 OFF から 10 秒ほど待ってから電源を ON にしてください)。



リモートパワーオン機能を使っている場合、強制電源 OFF したときは、強制電源 OFF 後 に一度 OS を起動させ、OS からのシャットダウンにて電源を OFF にしてください。

5.3 BIOS 設定情報のクリア

BIOSの設定を出荷時に戻すときは、内部のジャンパスイッチを操作します。





BIOS セットアップユーティリティが起動できるときは、ユーティリティを使って出荷時の設定に戻してください。



ジャンパスイッチは、次の手順にて設定してください。



- 本機に添付のスタートアップガイドまたは「ユーザーズガイド」の「2章(1.内蔵オプションの取り 付け)」を参照して準備します。 マザーボードの設定ができるようにします。
- ジャンパスイッチの設定を変更します。
 「BIOS 設定の内容をクリア」の位置にします。
- 3. 5秒ほど待って元の位置に戻します。
- 4. 取り外した部品を元どおり組み立て、POWER スイッチを押します。
- 5. 以下のエラーメッセージで POST が停止しますので、いったん POWER スイッチを押して DC OFF します。

ERROR

8006 : System Configuration data cleared by Jumper. Press<F1> to resume, <F2> to Setup

6. POWER スイッチを押して正常起動することを確認します。

6. オフラインツール

オフラインツールは、本機の保守などを行うためのツールです。

6.1 オフラインツールの起動方法

次の手順に従ってオフラインツールを起動します。

- 1. 周辺機器(ディスプレイなど)、本機の順に電源を ON にします。
- 2. POST で、次の表示があるときに<F4> キーを押します。

Press <F2> SETUP, <F3>Internal Flash Memory, <F4> ROM Utility, <F12> Network

3. POST 終了後、キーボード選択のメニューが現れます。

キーボードを選択すると、次のようなメニューを表示します。

Off-line Maintenance Utility Menu	
System Information Viewer System Information Management	
Exit	

4. メニューから各機能を選択します。

詳細は、本書の「1章(6.2 オフラインツールの機能)」を参照してください。

6.2 オフラインツールの機能

● Off-line Maintenance Utility オフライン保守ユーティリティは、本機の保守などを行うためのユーティリティです。

チェック	•	オフライン保守ユーティリティは、保守員向けのユーティリティです。オフライン保 守ユーティリティを使うときは、保守員の指示に従ってください。
	•	RDX が接続されている状態でオフラインツールを起動するときは、起動前に RDX を
		休止モードに設定し、無効化しておいてください。

- オフライン保守ユーティリティを起動すると、以下の機能を実行できます。
- System Information Viewer
 プロセッサ(CPU)、BIOS などに関する情報を表示します。
 また、これらの情報をテキストファイルへ出力します。
- System Information Management
 お客様の装置固有情報(製品情報、筐体情報)を設定します。







本製品を使う上で便利な機能について説明します。お客様の目的や必要に応じてこの章を参照してください。

- 1. システム BIOS の詳細 BIOS の設定方法、パラメータについて説明しています。
- 2. AMT 設定手順 AMT の設定方法、パラメータについて説明しています。

▮。システム BIOS の詳細

システム BIOS は、BIOS セットアップユーティリティ (SETUP)を使ってパラメータの確認と変更ができます。

I.I SETUPの起動

本機の電源を ON にして、POST を進めます。 しばらくすると、次のメッセージが画面左下に表示されます。

Press <F2> SETUP, <F3> Internal Flash Memory, <F4> ROM Utility, <F12> Network

ここで〈F2〉キーを押すと、POST 終了後に SETUP が起動して Main メニューが表示されます(オプション ROM の展開中に〈F2〉キーを押しても SETUP が起動します)。

1.2 パラメータと説明

SETUP には大きく6種類のメニューがあります。

- Main メニュー
- Advanced メニュー
- Security メニュー
- System Hardware メニュー
- Boot メニュー
- Save & Exit メニュー

これらのメニューには、関連する項目ごとにサブメニューがあります。サブメニューを選択することで、より 多くのパラメータを設定できます。

1.2.1 Mainメニュー

Apt	tio Setup Utility -	Copyright (C) 201	1 American	Megatrends, Inc.
Main Advanced	Security System	Hardware Boot	Save & Ex	it
BIOS Information BIOS Version Build Date Access Level	ı	4.6.0B06 02/03/2012 Administrator		Set the Date. Use Tab to switch between Date elements.
Memory Informati Total Memory	ion	8192 MB		
System Time		[20:13:03]		→←: Select Screen ↑↓: Select Item Enter: Select
				+/-: Change Opt. F1: General Help F9: Load Setup Defaults F10: Save & Exit ESC: Exit
	ersion 2 16 1219	Copyright (C) 2011	American M	enatrands Inc

SETUP を起動すると、はじめに Main メニューが表示されます。

各項目については次の表を参照してください。

項目	パラメータ	説明
BIOS Information	-	_
BIOS Version	_	BIOSのバージョンが表示されます。(表示のみ)
Build Date	MM/DD/YYYY	BIOSの作成日が表示されます。(表示のみ)
Access Level	[Administrator] User	現在、管理者(Administrator)/ユーザー(User)のどちらで アクセスしているかが表示されます。(表示のみ) パスワードが設定されていないときは[Administrator]と 表示されます。
Memory Information	_	_
Total Memory	_	搭載されたメモリの容量が表示されます。(表示のみ)
System Date	MM/DD/YYYY	日付を設定します。
System Time	HH:MM:SS	時刻を設定します。

[]: 出荷時の設定



BIOS のパラメータで時刻や日付の設定が正しく設定されているか確認してください。次の条件に当てはまるときは、運用の前にシステム時計の確認・調整をしてください。

● 輸送した後

- 長期に保管した後
- 動作保証の環境条件(温度:10℃~35℃・湿度:20%~80%)から外れた条件下で休止 状態にした後

システム時計は毎月1回程度の割合で確認してください。また、高精度で運用したいとき は、タイムサーバ(NTP サーバ)などを利用することをお勧めします。

1.2.2 Advanced $\checkmark = \neg =$

カーソルを「Advanced」の位置に移動させると、Advanced メニューが表示されます。 「▶」が付いている項目は、選択して<Enter>キーを押すとサブメニューが表示されます。

Aptio Setup Utility - Copyright (C) 2011 American	Megatrends, Inc.
Main Advanced Security System Hardware Boot Save & Exi	it
 Processor Configuration Memory Configuration PCI Configuration Advanced Chipset Configuration SATA Configuration USB Configuration Serial Port Configuration 	Processor Configuration Parameters.
	<pre>→←: Select Screen ↑↓: Select Item Enter: Select +/-: Change Opt. F1: General Help F9: Load Setup Defaults F10: Save & Exit ESC: Exit</pre>
Version 2.14.1219. Copyright (C) 2011 American Me	egatrends. Inc.

(1) Processor Configuration サブメニュー

Advanced メニューで[Processor Configuration]を選択して〈Enter〉キーを押すと、次の画面が表示されます。 「▶」が付いている項目は、選択して〈Enter〉キーを押すとサブメニューが表示されます。

Aptio Setup Utilit Advanced	y - Copyright (C) 2011 /	American Megatrends, Inc.
Processor InformationProcessor Power Management		
Hardware Prefetcher Adjacent Cache Line Prefetch	[Enabled] [Enabled]	
Execute Disable Bit VT-x Active Processor Cores	[Enabled] [Enabled] [All]	
Hyper-Threading	[Enabled]	→←: Select Screen ↑↓: Select Item Enter: Select +/-: Change Opt.
		F1: General Help F9: Load Setup Defaults F10: Save & Exit ESC: Exit
		ESC: Exit

各項目については次の表を参照してください。

項目	パラメータ	説明
Processor Information	_	_
Processor Power Management	_	_
Hardware Prefetcher	Disabled [Enabled]	ハードウェアのプリフェッチャの有効/無効を設定します。
Adjacent Cache Line Prefetch	Disabled [Enabled]	メモリからキャッシュへのアクセスの最適化の有効/無効を設 定します。
Execute Disable Bit	Disabled [Enabled]	Execute Disable Bit機能の有効/無効を設定します。本機能をサ ポートしているプロセッサが搭載されたときのみ表示されます。
VT-x	Disabled [Enabled]	Intel(R)Virtualization Technology機能(プロセッサの仮想化支援 機能)の有効/無効を設定します。
Active Processor Cores	[ALL] 1 2 3	プロセッサ内部の有効なCore数を設定します。搭載するプロ セッサによって選択できるCore数は変わります。
Hyper-Threading	Disabled [Enabled]	1つのコアで2つのスレッドを同時に実行する機能の有効/無 効を設定します。本機能をサポートしているプロセッサが搭載さ れたときのみ表示されます。

[]: 出荷時の設定

(a) Processor Information サブメニュー

Processor CPUID	306a9	
Processor Type	Intel(R) Xeon(R)	
	E3-1275 V2	
Processor Speed	3500 MHz	
Processor Cores	4	
_2 Cache RAM	1024 kB	
_3 Cache RAM	8192 kB	
licrocode Revision	12	
EMT64	Supported	
typer - Threading	Supported	→ Select Screen ↑ 1: Select Item Enter: Select +/-: Change Opt. F1: General Help F9: Load Setup Defaults F10: Save & Exit ESC: Exit

各項目については次の表を参照してください。(表示のみ)

項目	パラメータ	説明
Processor CPUID	数値(xxxxx)	プロセッサのIDが数値で表示されます。
Processor Type	_	プロセッサのタイプが表示されます。
Processor Speed	_	プロセッサのクロック速度が表示されます。
Processor Cores	_	プロセッサの内部Core数が表示されます。
L2 Cache RAM	_	プロセッサの二次キャッシュサイズが表示されます。
L3 Cache RAM	_	プロセッサの三次キャッシュサイズが表示されます。
Microcode Revision	_	プロセッサに適用されているマイクロコードのレビジョ ンが表示されます。
EMT64	Supported Not Supported	プロセッサのインテル64アーキテクチャのサポート状態 が表示されます。
Hyper-Threading	Supported Not Supported	プロセッサのHyper-Threading Techmology機能の状態 が表示されます。

[]: 出荷時の設定

Apt	io Setup Utility - Copyright (C) 2011 Amer	ican Megatrends, Inc.
Advanced		
CPU C3 Report CPU C6 Report CPU C7 Report EIST Turbo Boost	Enabled] [Enabled] [Enabled] [Enabled]	Enable/Disable CPU C3(ACPI C2) report to OS
		→ : Select Screen ↑↓: Select Item Enter: Select +/-: Change Opt. F1: General Help F9: Load Setup Defaults F10: Save & Exit ESC: Exit

(b) Processor Power Management サブメニュー

各項目については次の表を参照してください。(表示のみ)

項目	パラメータ	説明
CPU C3 Report	Disabled [Enabled]	プロセッサC3ステートをOSに通知する機能の有効/無 効を設定します。
CPU C6 Report	Disabled [Enabled]	プロセッサC6ステートをOSに通知する機能の有効/無 効を設定します。
CPU C7 Report	Disabled [Enabled]	プロセッサC7ステートをOSに通知する機能の有効/無 効を設定します。
EIST	Disabled [Enabled]	Enhanced Intel SpeedStep Technology機能の有効/無 効を設定します。本機能をサポートしたプロセッサが搭 載されたときのみ表示されます。
Turbo Boost	Disabled [Enabled]	Turbo Boost Technology機能の有効/無効を設定しま す。本機能をサポートしたプロセッサが搭載されたとき のみ表示されます。 EISTが[Disabled]のときは表示されません。

[]: 出荷時の設定
(2) Memory Configuration サブメニュー

Advanced メニューで[Memory Configuration]を選択して〈Enter〉キーを押すと、次の画面が表示されます。 「▶」が付いている項目は、選択して〈Enter〉キーを押すとサブメニューが表示されます。

Aptio Setup Utility - Copyright (C) 2011 American Megatrends, Inc. Advanced		
▶ Memory Information		
Memory Retest	ENOJ	→←: Select Screen ↑↓: Select Item Enter: Select
		+/-: Change Opt. F1: General Help F9: Load Setup Defaults F10: Save & Exit ESC: Exit
Varian 2	1/ 1210 - Comunicate (C) 2011	

各項目については次の表を参照してください。

項目	パラメータ	説明
Memory Information	_	_
Memory Retest	[NO] YES	本製品では未サポートです。設定を変更しないでくださ い。

(a) Memory Information サブメニュー

Aptio Setup Utili	ty - Copyright (C) 2011 Ar	merican Megatrends, Inc.
Advanced		
Total Memory	8192 MB	
Available under 4GB	3584 MB	
Current Memory Speed	1600 Mhz	
DIMM1 Status	4096 MB	
DIMM2 Status	4096 MB	
		→←: Select Screen
		↑↓: Select Item
		Enter: Select
		+/-: Change Opt.
		F1: General Help
		F9: Load Setup Defaults
		F10: Save & Exit
		ESC: Exit
Nancia: 2.4/ 42(10 . Comunicht (C) 2011 Ame	

各項目については次の表を参照してください(表示のみ)。

項目	パラメータ	説明
Total Memory	_	搭載されたメモリの物理容量を表示します。
Available under 4GB	_	4GB以下の領域で使用可能なメモリ容量を表示します。
Current Memory Speed	_	現在のメモリの動作周波数が表示されます。
DIMM1 Status DIMM2 Status	数値 Not Present	メモリの現在の状態を表示します。 数値のときは、メモリが正常であり、そのメモリの容量 を意味します。その他の意味は次のとおりです。 Not Present:メモリが取り付けられていない

(3) PCI Configuration サブメニュー

Advanced メニューで[PCI Configuration]を選択して<Enter>キーを押すと、次の画面が表示されます。 「▶」が付いている項目は、選択して<Enter>キーを押すとサブメニューが表示されます。

Aptio Setup Utility - Copyright (C) 2011 American Megatrends, Inc. Advanced		
PCI Device Controller and Option ROM Settings PCI Link Speed Settings	→→: Select Screen ↑↓: Select Item Enter: Select +/→: Change Opt. F1: General Help F9: Load Setup Defaults F10: Save & Exit ESC: Exit	
Version 2.14.1219. Copyright (C) 2011 Americ	can Megatrends, Inc.	

各項目については次の表を参照してください。

項目	パラメータ	説明
PCI Device Controller and Option ROM Settings	_	_
PCI Device Controller and Option ROM Settings	_	_



(a) PCI Device Controller and Option ROM Settings サブメニュー

各項目については次の表を参照してください。

項目	パラメータ	説明
Video Controller	-	_
Audio	[Enabled] Disabled	オンボード上のオーディオコントローラの有効/無効を 設定します。
LAN Controller 1	[Enabled] Disabled	オンボード上のLANコントローラ1の有効/無効を設定 します。
LAN1 Option ROM Scan	[Enabled] Disabled	オンボード上のLANコントローラ1を用いてのブート機 能の有効/無効を設定します。
PCI Slot 1 Option ROM PCI Slot 2 Option ROM	[Enabled] Disabled	PCIボード上のオプションROM展開の有効/無効を設定 します。

● Video Controller サブメニュー

Aptio Setup Utility Advanced	- Copyright (C) 2011 /	imerican Megatrends, Inc.
Pre-Allocated Memory Size DVMT Memory Size Primary Display Multi Video Controller Graphics Performance Analyzers	E64MB] E256MB] EAuto] EDisabled] EDisabled]	Select the amount of Pre-Alocated Graphics Memory for use by the Internal Graphics Device.
		→ ←: Select Screen ↑ ↓: Select Item Enter: Select + / -: Change Opt. F1: General Help F9: Load Setup Defaults F10: Save & Exit ESC: Exit

各項目については次の表を参照してください。

項目	パラメータ	説明
Pre-Allocated Memory Size	32MB [64MB] 128MB 512MB 1024MB	オンボードグラフィックアクセラレータが使用するメモ リサイズを設定します。
DVMT Memory Size	128MB [256MB] Maximum	DVMTが使用するメモリサイズを設定します。 本製品では未サポートです。設定を変更しないでくださ い。
Primary Display	[Auto] IGFX PEG Slot 1 Slot 2	オンボードグラフィックアクセラレータと拡張グラ フィックアクセラレータの優先順位を設定します。
Multi Video Controller	[Disabled] Enabled	オンボードグラフィックアクセラレータと拡張グラ フィックアクセラレータの同時使用の有効/無効を設定 します。
Graphics Performance Analyzers	[Disabled] Enabled	Intel(R) Graphics Performance Analyzersの有効/無効を 設定します。

(b) PCI Link Speed Settings サブメニュー

Aptio Setup Utility Advanced	- Copyright (C) 2011 Amer	ican Megatrends, Inc.
PCI SLot 1 Link Speed Limit PCI Slot 2 Link Speed Limit	[Auto] [Auto]	Selects the PCI link speed limit. Depending on PCI device, PCI link speed may be set lower than this limit.
		<pre>→→: Select Screen ↑↓: Select Item Enter: Select +/-: Change Opt. F1: General Help F9: Load Setup Defaults F10: Save & Exit ESC: Exit</pre>

各項目については次の表を参照してください。

項目	パラメータ	説明
PCI Slot 1 Link Speed Limit	[Auto] GEN1 GEN2 GEN3	PCIスロット1のLinkスピードの上限値を設定します。
PCI Slot 2 Link Speed Limit	[Auto] GEN1 GEN2	PCIスロット2のLinkスピードの上限値を設定します。

(4) Advanced Chipset Configuration サブメニュー

Advanced メニューで[Advanced Chipset Configuration]を選択して〈Enter〉キーを押すと、次の画面が表示されます。

		Disables/Enables High
VT-d	[Enabled]	Treetston Event Thilet.
Wake On LAN/PME	[Enabled]	
Wake On Ring	EDisabled]	
Wake On RTC Alarm	EDisabled]	
Deep Sleep	[Disabled]	
		→ Select Screen ↑↓: Select Item Enter: Select +/-: Change Opt. F1: General Help F9: Load Setup Defaults F10: Save & Exit ESC: Exit

各項目については次の表を参照してください。

項目	パラメータ	説明
HPET	Disabled [Enabled]	高精度イベントタイマーの有効/無効を設定します。一部 のOSではサポートされていません。
VT-d	Disabled [Enabled]	Intel(R)Virtualization Technology for Directed I/O機能(I/Oの 仮想化支援機能)の有効/無効を設定します。本機能をサ ポートしたプロセッサが搭載されたときのみ表示されます。
Wake On LAN/PME	Disabled [Enabled]	ネットワーク経由のリモートパワーオン機能の有効/無 効を設定します。
Wake On Ring	[Disabled] Enabled	シリアルポート(モデム)経由のリモートパワーオン機能の 有効/無効を設定します。
Wake On RTC Alarm	[Disabled] Enabled	リアルタイムクロックのアラーム機能を使ったリモート パワーオン機能の有効/無効を設定します。
Wake up hour	[0] ~ 23	リアルタイムクロックのアラーム機能を使ったリモート
Wake up minute	[0] ~ 59	パワーオン機能の時刻の設定をします。 Wake On RTC Alarmが[Enabled]のときに表示されます。
Wake up second	[0] ~ 59	
Deep Sleep ^{%1}	[Disabled] Enabled in S5 Enabled in S4 and S5	Deep Sleep機能の有効/無効を設定します。 [Enabled]に設定したときは、電源スイッチでのみ電源を入 れることができます。

※1: Wake On LAN/PME、Wake On Ring、およびME BIOS Extensionが[Disabled]設定のときに選択できます。

(5) SATA Configuration サブメニュー

Advanced メニューで[SATA Configuration]を選択して<Enter>キーを押すと、次の画面が表示されます。 「▶」が付いている項目は、選択して<Enter>キーを押すとサブメニューが表示されます。

Aptio Setup Utility -	Copyright (C) 2011 American	Megatrends, Inc.
Advanced		
▶ SATA Information		
SATA Controller	[Enabled]	
SATA Mode	EIDE Model	
Hard Disk Pre-Delay	[Disabled]	
SMART Self Test	[Enabled]	
		→←: Select Screen
		†↓: Select Item
		Enter: Select
		+/-: Change Opt.
		F1: General Help
		F9: Load Setup Defaults
		ESC: Exit
Version 2.14.1219.	Copyright (C) 2011 American Me	egatrends, Inc.

各項目については次の表を参照してください。

項目	パラメータ	説明
SATA Controller	Disabled [Enabled]	SATAコントローラの有効/無効を設定します。
SATA Mode	[IDE Mode] AHCI Mode	SATAコントローラの動作モードを設定します。
Hard Disk Pre-Delay	[Disabled] 3 Seconds 6 Seconds 9 Seconds 12 Seconds 15 Seconds 21 Seconds 30 Seconds	POST中のHDDアクセスの遅延時間を設定します。
SMART Self Test	Disabled [Enabled]	S.M.A.R.T.の有効/無効を設定します。

[]: 出荷時の設定



本機では、AHCI ドライバは動作検証していません。

(a) SATA Information サブメニュー

Apt	io Setup Utility - Copyright (C) 2011 American	Megatrends, Inc.
Advanced		
SATA PortO SATA Port1 SATA Port2	ST31000524NS (1000.2GB) Not Present MATSHITADVD-RA ATAPI	
		<pre> Select item Enter: Select t/=: Change Opt. </pre>
		F1: General Help F9: Load Setup Defaults F10: Save & Exit
		ESC: Exit
Ve	ersion 2 14 1219 Convright (C) 2011 American M	anatrends Inc

各項目については次の表を参照してください(表示のみ)。

項目	パラメータ	説明
SATA Port0		各ポートに接続されているデバイスが表示されます。
SATA Port1	—	
SATA Port2		

(6) USB Configuration サブメニュー

Advanced メニューで[USB Configuration]を選択して<Enter>キーを押すと、次の画面が表示されます。

		Determines the USB Ports to b
Device Reset Timeout	[20 sec]	disabled.
Controller Timeout	[20 sec]	
USB 3.0 Controller	[Enabled]	
		→←: Select Screen
		↑↓: Select Item
		Enter: Select
		+/-: Change Opt.
		F1: General Help
		F9: Load Setup Defaults
		FIG. Save & EXIC

各項目については次の表を参照してください。

項目	パラメータ	説明
Disable USB Ports	[Disabled] Front Rear	無効にするUSBポートを設定します。
Device Reset Timeout	10 sec [20 sec] 30 sec 40 sec	USB Mass Storage DeviceへStart Unitコマンドを発行し たときのタイムアウト時間を設定します。
Controller Timeout	1 sec 5 sec 10 sec [20 sec]	USBコントローラへControl, BulkおよびInterrupt Transferコマンドを発行したときのタイムアウト時間を 設定します。
USB 3.0 Controller	Smart Auto Auto [Enabled] Disabled	USB3.0コントローラの有効/無効を設定します。

(7) Serial Port Configuration サブメニュー

Advanced メニューで[Serial Port Configuration]を選択して<Enter>キーを押すと、次の画面が表示されます。

Serial Port A Settings		Configures serial port A usin
		options.
Serial A Base I/O	E3F8h3	[Disabled]
Serial A Interrupt	EIRQ 43	No configuration
		[Enabled]
		→←: Select Screen
		1 1: Select Item
		Enter: Select
		+/-: Change Opt.
		F1: General Help
		F9: Load Setup Defaults
		F10: Save & Exit
		FOC Full

各項目については次の表を参照してください。

項目	パラメータ	説明
Serial Port A Settings	—	_
Serial Port A	Disabled [Enabled]	シリアルポートAの有効/無効を設定します。
Serial A Base I/O	[3F8h] 2F8h 3E8h 2E8h	シリアルポートAのためのベースI/Oアドレスを設定しま す。Serial Port Aが[Enabled]のときに表示されます。
Serial A Interrupt	IRQ 3 [IRQ 4]	シリアルポートAのための割り込みを設定します。Serial Port Aが[Enabled]のときに表示されます。

1.2.3 Securityメニュー

カーソルを[Security]の位置に移動させると、Security メニューが表示されます。

「▶」が付いている項目は、選択後<Enter>キーを押してサブメニューを表示させてから設定します。

Aptio Setup Utility - Copyright (C) 2011 American Megatrends, Inc.		
Main Advanced Security	System Hardware Boot Save	e & Exit
Password Configuration		Set the Administrator Password
Administrator Password		for system setup.
User Password		
Security Configuration		
Password On Boot	[Disabled]	
		→←: Select Screen
		↑↓: Select Item
		Enter: Select
		+/-: Change Opt.
		F1: General Help
		F9: Load Setup Defaults
		F10: Save & Exit
		ESC: Exit
Version 2.14	.1219. Copyright (C) 2011 Ameri	ican Megatrends, Inc.

「Administrator Password」または「User Password」のどちらかで<Enter>キーを押すと、パスワードの登録/ 変更画面が表示されます。



各項目については次の表を参照してください。

項目	パラメータ	説明
Password Configuration	_	_
Administrator Password	3文字から20文字まで の英数字	<enter>キーを押すと管理者権限を設定できるパスワー ド入力画面が表示されます。 管理者権限ではすべてのSETUPメニューを設定できま す。パスワードは管理者権限でSETUPを起動したとき設 定できます。 パスワードを設定していないときは管理者権限になりま す。</enter>
User Password	3文字から20文字まで の英数字	<enter>キーを押すとユーザー権限を設定するパスワード入力画面が表示されます。 ユーザー権限ではSETUPメニューの設定範囲に制限が あります。パスワードは管理者権限またはユーザー権限 でSETUPを起動したとき設定できます。本項目は 「Administrator Password」を設定すると選択できます。</enter>
Security Configuration	_	_
Password on Boot	[Disabled] Enabled	パスワードによるブート制限機能の有効/無効を設定し ます。本項目は「Administrator Password」を設定すると 選択できます。

1.2.4 System Hardware $\checkmark = _ _ _$

カーソルを[System Hardware]の位置に移動させると、System Hardware メニューが表示されます。 「▶」が付いている項目は、選択して<Enter>キーを押すとサブメニューが表示されます。

Aptio Setup U	tility - Copyright (C) 2011 Ame	rican Megatrends, Inc.
Main Advanced Security	System Hardware Boot Save	e & Exit
▶ System Management		Additional setup menus to view server management features.
Thermal Sensor Upper Limit Lower Limit POST Error Pause Memory Error Power Switch Inhibit AC-LINK	[Enabled] 63 5 [Enabled] [Boot] [Disabled] [Last State]	
ME BIOS Extension Unconfigure AMT/ME	[Enabled] [Disabled]	<pre>→-: Select Screen ↑↓: Select Item Enter: Select +/-: Change Opt. F1: General Help F9: Load Setup Defaults F10: Save & Exit ESC: Exit</pre>
Version 2.14	1219 Converight (C) 2011 Amer	ican Menatrends Inc

各項目については次の表を参照してください。

項目	パラメータ	説明
System Management	_	_
Thermal Sensor	Disabled [Enabled]	温度センサ監視機能の有効/無効を設定します。 [Enabled]にすると、温度の異常が検出されたとき、OS を起動する前にPOSTを停止して温度が正常に戻るの を待ちます。
Upper Limit	30 ~ [63] ~ 80	正常温度の上限値を設定します(単位は「℃」)。
Lower Limit	0 ~ [5] ~ 10	正常温度の下限値を設定します(単位は「℃」)。
Post Error Pause	Disabled [Enabled]	POST中にエラーを検出したとき、ユーザー入力があ るまでOSの起動を抑止する機能の有効/無効を設定 します。[Disabled]に設定すると、POSTエラーを検出 しても、ユーザーの指示を待つことなくOS起動を試み ます。
Memory Error	Halt [Boot]	本製品では未サポートです。設定を変更しないでくだ さい。
Power Switch Inhibit	[Disabled] Enabled	POWERスイッチの抑止機能の有効/無効を設定しま す。
AC-LINK	Stay Off [Last State] Power On	ACリンク機能を設定します。AC電源がOFFになり、 再度供給されたときの電源の状態を設定します(別表 参照)。 UPS制御の場合は、[Power On]に設定してください。
ME BIOS Extension	Disabled [Enabled]	Intel(R) ME BIOS Extensionの展開の有効/無効を設定 します。Intel(R) AMT機能を利用する際は、[Enabled] に設定してください。
Unconfigure AMT/ME	[Disabled] Enabled	[Enabled]に設定すると、Intel(R) ME BIOS Extension の「Intel(R) AMT Configuration」の設定と 「ME Password」が初期状態に戻ります。 初期化後、設定は[Disabled]に戻ります。 「ME BIOS Extension」が[Enabled]のときに設定でき ます。

[]: 出荷時の設定

「AC-LINK」の設定と、AC 電源が OFF になってから再度電源が供給されたときの動作は、次のとおりです。

パラメータ	Shut Down(DC-Off)後のAC-OFF	突然のAC-OFF
Stay Off	DC-OFF(待機)	DC-OFF(待機)
Last State	DC-OFF(待機)	DC-Onして起動
Power On	DC-Onして起動	DC-Onして起動



- AC リンクを正しく動作させるためには、SETUP で設定後、POST の実行を完了させ てください。
- POST または OS が動作しているときに強制電源 OFF した後は、いったん OS を起動し、OS のシャットダウン機能にて本機の電源を OFF にしてください。

(1) System Management サブメニュー

System Hardware メニューで[System Management]を選択して<Enter>キーを押すと、次の画面が表示されます。

BIOS Version	4.6.0B06	
ME Version	8.0.0.1351	
Descriptor Version	01	
ME Config Version	01	
Dependency BIOS Version	01	
Board Part Number	MSS0332	
Board Serial Number	1234567890	
System Part Number	EN8000-61053	
Chassis Part Number Chassis Serial Number Dnboard LAN1 MAC Address	243-424026-105 06 8C-89-A5-A2-1D-70	→ Select Screen † 1: Select Item Enter: Select +/-: Change Opt. F1: General Help F9: Load Setup Defaults F10: Save & Exit ESC: Exit

各項目については次の表を参照してください(表示のみ)。

項目	パラメータ	説明
BIOS Version	-	BIOSのバージョンが表示されます。
ME Version	_	Management Engineのファームウェアバージョンが 表示されます。
Descriptor Version	-	ディスクリプタのバージョンが表示されます。
ME Config Version	_	Management Engineのコンフィグレーションバー ジョンが表示されます。
Dependency BIOS Version	_	Management Engineと依存関係にあるBIOSのバー ジョンが表示されます。
Board Part Number	_	マザーボードの部品番号が表示されます。
Board Serial Number	_	マザーボードのシリアル番号が表示されます。
System Part Number	-	システムの部品番号が表示されます。
System Serial Number	_	システムのシリアル番号が表示されます。
Chassis Part Number	_	筐体の部品番号が表示されます。
Chassis Serial Number	_	筐体のシリアル番号が表示されます。
Onboad LAN1 MAC Address	_	オンボード上のLANコントローラ1のMACアドレスが 表示されます。

Express5800/S70 メンテナンスガイド

1.2.5 Bootメニュー

カーソルを「Boot」の位置に移動させると、起動順位を設定する Boot メニューが表示されます。

Aptio Setup Utility - Copyright (C) 2011 American Megatrends, Inc.			
Main Advanced Security Sys	stem Hardware Boot Save & Ex	it	
Boot Configuration Quiet Boot Bootup NumLock State Setup Prompt Timeout Boot Option Priorities Boot Option #1 Boot Option #2 Boot Option #3	EEnabled] [On] 1 ESATA PM: MATSHITADVD] ESanDisk Cruzer Mini 0.4] ESATA PM: ST31000524NS]	Disables/Enables the Quiet Boot option.	
Boot Option #4 Boot Option #5 CD/DVD ROM Drive BBS Priorites Floppy Drive BBS Priorites Hard Drive BBS Priorities Network Device BBS Priorities	EIBA GE Slot 00CB v1381] EUEFI: SanDisk Cruzer M]	→ Select Screen ↑↓: Select Item Enter: Select +/-: Change Opt. F1: General Help F9: Load Setup Defaults F10: Save & Exit ESC: Exit	

各項目については次の表を参照してください。

項目	パラメータ	説明
Boot Configuration	_	_
Quiet Boot	Disabled [Enabled]	POST中のロゴ表示機能を有効/無効に設定します。 [Disabled]に設定すると、ロゴではなくPOSTの実行内 容が表示されます。
Bootup Numlock State	[On] Off	キーボードのNumlockの有効/無効を設定します。
Setup Prompt Timeout	[1] ~ 30	SETUPを起動するための <f2>キーの入力待ち時間を 設定します。</f2>
Boot Option Priorities	—	_
Boot Option #1	—	起動デバイスの優先順位が表示されます。
Boot Option #2	-	すべてのBoot Optionを[Disabled]に設定すると、POST 終了後にSETUPが起動されます。
Boot Option #3	_	
Boot Option #4	_	
Boot Option #5	_	
CD/DVD ROM Drive BBS Priorities	_	各BBS(BIOS Boot Specification)での起動優先順位を 設定します。
Floppy Drive BBS Priorities	_	
Hard Drive BBS Priorities	-	
Network Device BBS Priorities	_	

- 1. BIOS は起動可能なデバイスを検出すると、該当する表示項目にそのデバイスの情報を表示します。
- <↑>キー/<↓>キーで変更したいデバイスへカーソルを移動させ、<+>キー/<->キーで優先順位 (1 位から5 位)を変更できます。

1.2.6 Save & Exitメニュー

カーソルを[Save & Exit]の位置に移動させると、Save & Exit メニューが表示されます。

Aptio Setup	Utility - Copyright (C) 20	11 American Megatrends, Inc.
Main Advanced Security	System Hardware Boot	Save & Exit
Save & Exit Options Save Changes and Exit Discard Changes and Exit Save Changes Discard Changes Load Setup Defaults Save Custom Defaults Load Custom Defaults		Reset the system after saving the changes.
		→ Select Screen ↑↓: Select Item Enter: Select +/-: Change Opt. F1: General Help F9: Load Setup Defaults F10: Save & Exit ESC: Exit
Version 2.1	4.1219. Copyright (C) 2011	American Megatrends, Inc.

各項目の機能は次のとおりです。

- Save Changes and Exit
 設定した内容を保存して SETUP を終了します。
 終了後、本機は自動的に再起動します。
- Discard Changes and Exit
 設定した内容を保存せずに SETUP を終了します。SETUP 起動時の設定が引き継がれます。終了後、本機
 は自動的に再起動します。
- Save Changes 設定した内容を保存します。
- Discard Changes 設定した内容を破棄して、SETUP 起動時の設定に戻します。
- Load Setup Defaults すべての値をデフォルト値に戻します。
- Save Custom Defaults 設定した内容を「カスタムデフォルト」として保存します。
- Load Custom Defaults [Save Custom Defaults]で保存したカスタムデフォルトを再設定します。

2. AMT 設定手順

2. / AMT DISABLE設定手順

本機の AMT の初期設定は ENABLE となっています。ネットワークアダプタのチームセットアップを利用する ときは、下記手順に従って DISABLE に変更してください。

2.1.1 BIOSセットアップユーティリティのAMT DISABLE設定手順

- 電源をONにし、「NEC」ロゴ表示のときに<F2>キーを押します。
 BIOS セットアップユーティリティが起動します。
- 2. 「System Hardware」メニューの「ME BIOS Extension」を[Enabled]に設定します。
- 3. 「Save & Exit」メニューの「Save Changes and Exit」を選択し、<Enter>キーを押します。
- Save configuration and exit?」と画面が表示されますので[Yes]を選択します。
 設定値が保存され、BIOS セットアップユーティリティが終了し、再起動します。

2.1.2 ME BIOS ExtensionメニューのAMT DISABLE設定手順

「NEC」ロゴが表示されている画面で、<Ctrl>+<P>キーを押します。
 ME BIOS Extension の「MAIN」メニューが表示されます。

Intel(R) Management Eng Copyright(C	ine BIOS Extension v8.x.;) 2003-12 Intel Corporat	x.xxxx/Intel(R) ME v8.x.x.xxxx ion. All Rights Reserved
	MAIN MENU	
MEBx Login > Intel(R) ME General Settin > Intel(R) AMT Configuration MEBx Exit	gs	
Intel(R) ME Password		
[↑J]=Move Highlight	[Enter]=Select Entry	[Esc]=Exit

2. MEBx Login を選択して<Enter>を押します。

Intel(R) Management Engine BIOS Extension v8.x.x.xxxx/Intel(R) ME v8.x.x.xxxx Copyright(C) 2003-12 Intel Corporation. All Rights Reserved			
MAIN MENU			
MEBx Login > Intel(R) ME General Setting > Intel(R) AMT Configuration MEBx Exit	gs		
	Intel(R) ME Password		
Intel(R) ME Password			
[↑↓]=Move Highlight	[Enter]=Select Entry	[Esc]=Exit	

- 「Intel(R) ME Password」と表示されますので、初期パスワード「admin」を入力し、<Enter>キーを 押します。
- 4. 「Intel(R) ME New Password」と表示されますので、お客様にて新しくパスワードを設定し、<Enter> キーを押します。

パスワードは次の条件をすべて満たす「強固なパスワード」に設定することを推奨します。

- 8 文字以上 32 文字以下
- 1 文字以上のアルファベット小文字および大文字を含むこと
- 1 文字以上の数字(0~9)を含むこと
- 1 文字以上の特殊文字(例:!、@、#など)を含むこと
- 「Verify Password」と表示されましたら、もう一度同じパスワードを入力し<Enter>キーを押します。 入力ミスがあってエラーとなったときは、<Enter>キーを押して、もう一度パスワードを入力してくだ さい。

以降、初期パスワードに代わり、このパスワードが有効になります。

6. 「ME BIOS Extension」画面が表示されます。

7. [Intel(R) AMT Configuration]を選択して、<Enter>キーを押します。

CPU の種類によっては、表示が「Intel(R) Standard Manageability Configuration」となります。

Intel(R) Management Engine BIOS Extension v8.x.x.xxxx/Intel(R) ME v8.x.x.xxxx Copyright(C) 2003-12 Intel Corporation. All Rights Reserved			
MAIN MENU			
<pre>> Intel(R) ME General Settings > Intel(R) AMT Configuration MEBx Exit</pre>			
[↑↓]=Move HighLight	[Enter]=Select Entry	[Esc]=Exit	

8. [Disabled]を選択して、<Enter>キーを押します。



9. 問い合わせが表示されたら、<Y>キーを押します。



- 10. <ESC>キーを2回押して画面を抜けます。
- 11. 問い合わせが表示されたら、<Y>キーを押します。

Intel(R) Management Copyrig	Engine BIOS Extension v8.x. ht(C) 2003-12 Intel Corporat	x.xxxx/Intel(R) ME v8.x.x.xxxx ion. All Rights Reserved
	MAIN MENU	
> Intel(R) ME General Se > Intel(R) AMT Configura MEBx Exit	ttings tion Are you sure you want to exit	:? (Y/N):
[↑↓]=Move Highlight	[Enter]=Select Entry	[Esc]=Exit

2.2 AMT ENABLE設定手順

AMT の性能を利用するとき、下記手順に従って ENABLE に変更してください。なお、AMT の初期設定は ENABLE となっていますので、お客様にて DISABLE に変更されたときのみ変更が必要です。



2.2.1 ME BIOS ExtensionメニューのAMT ENABLE設定手順

1. 「NEC」ロゴが表示されている画面で、<Ctrl>+<P>キーを押します。

ME BIOS Extension の「MAIN」メニューが表示されます。

Intel(R) Management Engine BIOS Extension v8.x.x.xxxx/Intel(R) ME v8.x.x.xxxx Copyright(C) 2003-12 Intel Corporation. All Rights Reserved			
	MAIN MENU		
MEBx Login > Intel(R) ME General Settin > Intel(R) AMT Configuration MEBx Exit	igs I		
Intel(R) ME Password			
[↑↓]=Move Highlight	[Enter]=Select Entry	[Esc]=Exit	

2. MEBx Login を選択して<Enter>を押します。

Intel(R) Management Engine BIOS Extension v8.x.x.xxxx/Intel(R) ME v8.x.x.xxxx Copyright(C) 2003-12 Intel Corporation. All Rights Reserved			
	MAIN MENU		
MEBx Login > Intel(R) ME General Settings > Intel(R) AMT Configuration MEBx Exit			
	Intel(R) ME Password		
Intel(R) ME Password			
[↑↓]=Move Highlight	[Enter]=Select Entry	[Esc]=Exit	

- Intel(R) ME Password」と表示されますので、お客様が設定したパスワードを入力し<Enter>キーを 押します。
- Verify Password」と表示されますので、もう一度同じパスワードを入力し<Enter>キーを押します。 入力ミスがあってエラーとなったときは、<Enter>キーを押して、もう一度パスワードを入力してく ださい。
- 5. 「ME BIOS Extension」画面が表示されます。
- 6. [Intel(R) AMT Configuration]を選択して、<Enter>キーを押します。 CPU の種類によっては、表示が「Intel(R) Standard Manageability Configuration」となります。

Intel(R) Management E Copyrigh	Engine BIOS Extension v8.x.) t(C) 2003-12 Intel Corporat	(.xxxx/Intel(R) ME v8.x.x.xxxx ion. All Rights Reserved
	MAIN MENU	
<pre>> Intel(R) ME General Settings > Intel(R) AMT Configuration MEBx Exit</pre>		
[↑↓]=Move Highlight	[Enter]=Select Entry	[Esc]=Exit

- Intel(R) Management Engine BIOS Extension v8.x.x.xxx/Intel(R) ME v8.x.x.xxx Copyright(C) 2003-12 Intel Corporation. All Rights Reserved INTEL(R) AMT CONFIGURATION Manageability Feature Selection Disabled> Disabled Enabled Enabled CEnter>=Complete Entry Esc]=Discard Changes
- 7. [Enabled]を選択して、<Enter>キーを押します。

- 8. < Esc>キーを2回押して画面を抜けます。
- 9. 問い合わせが表示されたら、<Y>キーを押します。

Intel(R) Management Copyrig	Engine BIOS Extension v8.x. ht(C) 2003-12 Intel Corpora	.x.xxxx/Intel(R) ME v8.x.x.xxxx tion. All Rights Reserved
	MAIN MENU	
> Intel(R) ME General Se > Intel(R) AMT Configura MEBx Exit	ttings Ition Are you sure you want to exi	t? (Y/N):
[↑↓]=Move Highlight	[Enter]=Select Entry	[Esc]=Exit

2.3 ME BIOS Extension $\neq = =$

2.3.1 ME BIOS Extension MAIN $\neq = =$ -

項目	パラメータ	説明
Intel(R) ME General Settings	_	「INTEL(R) ME PLATFORM CONFIGURATION」 メニューに移動します。
Intel(R) AMT Configuration *1	_	「INTEL(R) AMT CONFIGURATION」 メニューに移動します。
MEBx Exit	_	ME BIOS Extensionを終了します。設定を変更してい るとき、システムが再起動することがあります。

※1: CPUの種類によっては、「Intel(R) Standard Manageability Configuration」と表示されます。

(1) INTEL(R) ME PLATFORM CONFIGURATION メニュー

項目	パラメータ	説明
Change Intel(R) ME Password	_	ME BIOS Extensionのパスワードを設定します。 <enter>キーを押すと設定変更の手順に進みます。</enter>
Local FW Update	DISABLED [ENABLED] Password Protected	MEファームウェアのアップデート機能の有効/無効 を設定します。
Power Control	_	「INTEL(R) ME POWER CONTROL」 サブメニューに 移動します。

(a) INTEL(R) ME POWER CONTROL サブメニュー

項目	パラメータ	説明
Intel(R)ME ON in Host Sleep States	[Desktop: ON in S0] Desktop: ON in S0, ME Wake in S3, S4-5	スリープ状態、休止状態、および電源オフ時にME機 能を有効にするかどうかを選択します。 Desktop:ON in S0 OSが稼動している状態でのみME機能が有効になり ます。 Desktop:ON in S0,ME Wake in S3,S4-5 OS稼動状態およびACアダプタ接続時のスリープ状 態、休止状態、電源オフ状態の時にAMT機能が有効に なります。 Idle Timeoutで設定した時間、MEへのアクセスが無い 場合、MEは待機状態に移行します。
Idle Timeout	1 – 65535	ME無通信時に待機状態へ移行するまでの時間を設定 します。(単位:分)

(2) INTEL(R) AMT CONFIGURATION $\neq = = = =$

項目	パラメータ	説 明
Manageability Feature Selection	[DISABLED] ENABLED	AMT機能の有効/無効を設定します。
SOL/IDER/KVM ^{%1} ^{%2}	-	「SOL/IDER/KVM」サブメニューへ移動します。
User Consent ^{%1}		「USER CONSENT CONFIGURAION」 サブメニュー へ移動します。
Password Policy ^{**1}	Default Password Only During Setup And Configuration [Anytime]	Password Policy を設定します。
Network Setup ^{**1}	_	「INTEL(R) ME NETWORK SETUP」サブメニューに 移動します。
Activate Network Access ^{**1}		ME BIOS Extension内で設定した値を反映させ、Intel MEをサービス提供状態にします。 ME BIOS Extension内の必要な設定を行った後でこの 項目を選択すると、メッセージが表示されるので <y> キーを押してください。 実行後は、この項目は表示されません。再度表示させ るには、[Unconfigure Network Access]を選択し、 「Full Unprovision」を実行してください。</y>
Unconfigure Network Access ^{%1}	[Full Unprovition] Partial Unprovition	Intel MEをサービス提供前の状態に戻し、 Intel BIOS Extensionの設定を出荷時状態に戻します。 SOL/IDER/KVM等の一部設定を保存し、Intel MEを サービス提供前の状態に戻し、Intel BIOS Extension の設定を出荷時状態に戻します。
Remote Setup And Configuration ^{%1}	-	「INTEL(R) AUTOMATED SETUP AND CONFIGURATION」サブメニューに移動します。

注) CPU の種類によっては、	[Intel(R) Standard Manageability	「Configuration」と表示されます。
------------------	----------------------------------	-------------------------

※1:「Manageability Feature Selection」を「ENABLED」に設定している場合のみ表示されます。

※2: CPUの種類によっては、KVMは表示されません。

(a) SOL/IDER/KVM サブメニュー

設定項目が順番に表示されます。項目ごとに設定値を入力してください。

項目	パラメータ	説明
Username & Password	DISABLED [ENABLED]	SOL/IDE-R使用時にユーザー認証を行うかを設定し ます。
SOL	DISABLED [ENABLED]	SerialOverLAN機能の有効/無効を設定します。 なお、本機能を有効にした場合、COMポートを占有 します。
IDER	DISABLED [ENABLED]	IDE Redirection機能の有効/無効を設定します。
KVM Feature selection ^{**1}	DISABLED [ENABLED]	KVM機能の有効/無効を設定します。
Legacy Redirection Mode	[DISABLED] ENABLED	Intel AMT 6.0より前のバージョンの機器と接続し、 SOL/IDE-Rを使用する場合にはこの設定を [ENABLED]に変更してください。

※1: CPUの種類によっては、メニューがありません。

(b) USER CONSENT CONFIGURATION サブメニュー

項目	パラメータ	説明
User Opt-in	[None] ^{**1} [KVM] ^{**2} All	リモートからの接続方法を設定します。
Opt-in Configurable from Remote IT	Disable [Enable]	KVM Opt-in Policyの有効/無効を設定します。

※1: KVMが表示されない場合は、「None」がデフォルトとなります。

※2: CPUの種類によっては、設定がありません。設定がある場合は、「KVM」がデフォルトとなります。

(c) INTEL(R) ME NETWORK SETUP サブメニュー

項目	パラメータ	説明
Intel(R) ME Network Name Settings	_	「INTEL(R) ME NETWORK NAME SETTINGS」サブ メニューに移動します。
TCP/IP Settings	_	「TCP/IP SETTINGS」サブメニューに移動します。

● INTEL(R) ME NETWORK NAME SETTINGS サブメニュー

項目	パラメータ	説明
Host Name	(文字列)	本機AMTのコンピュータネームを設定します。
Domain Name	(文字列)	本機AMTのドメインネームを設定します。
Shared/Dedicated FQDN	DEDICATED [SHARED]	Intel MEのFQDN(完全修飾ドメイン名)をOSで認識さ れるドメイン名と共有するか、MEでのみ使用するか を設定します。
Dynamic DNS Update	[DISABLED] ENABLED	DDNSプロトコルを使用しIPアドレスとFQDNをDNS に登録するかを設定します。

● TCP/IP SETTINGS サブメニュー

項目	パラメータ	説明
Wired LAN IPV4	_	「WIRED LAN IPV4 CONFIGURATION」サブメ
Configuration ニューに移動します。		ニューに移動します。

ー WIRED LAN IPV4 CONFIGURATION サブメニュー

項目	パラメータ	説明
DHCP Mode	DISABLED [ENABLED]	ネットワークのDHCP機能よりIP設定を自動で行うか 設定します。
IPV4 Address	xxx.xxx.xxx	IPアドレスを設定します。
Subnet Mask Address	xxx.xxx.xxx	サブネットマスクを設定します。
Default Gateway Address	xxx.xxx.xxx	デフォルトゲートウェイのIPアドレスを設定します。
Preferred DNS Address	xxx.xxx.xxx	DNSサーバのIPアドレスを設定します。
Alternate DNS Address	xxx.xxx.xxx	代替DNSサーバのIPアドレスを設定します。

(d) INTEL(R) AUTOMATED SETUP AND CONFIGURAION サブメニュー

項目	パラメータ	説明
Current Provisioning Mode	_	現在のプロビジョニングTLSモードを表示します。 PKI、PSKまたはNoneが表示されます。
Provisioning Record	_	PKI/PSKプロビジョニング記録データを表示します。
Provisioning Server IPV4/IPV6	(文字列)	Intel AMTプロビジョニングサーバのIPアドレスと ポート番号を設定します。
Provisioning Server FQDN	(文字列)	Intel AMTプロビジョニングサーバのFQDNを設定し ます。
RCFG		「INTEL(R) REMOTE CONFIGURATION(RCFG)」サ ブメニューに移動します。
TLS PSK	_	「INTEL(R) TLS PSK CONFIGURATION(TLS PSK)」 サブメニューに移動します。
TLS PKI	_	「INTEL(R) REMOTE CONFIGURATION(TLS PKI)」 サブメニュー(TLS PKI)に移動します。

● INTEL(R) REMOTE CONFIGURAION(RCFG)サブメニュー

項目	パラメータ	説明
Start Configuration (Halt Configuration)	Y / N	Remote Configuration を動作(停止)状態にします。

● INTEL(R) TLS PSLREMOTE CONFIGURAION(TLS PSK)サブメニュー

項目	パラメータ	説明
Set PID and PPS **	_	PID/PPSを設定します。 設定については 「Set PID and PPS」サブメニューをご覧ください。
Delete PID and PPS **	_	設定したPID/PPSを削除します。この項目を選択する と確認のメッセージが表示されるので、削除する場合 は <y>キーを、キャンセルする場合は<n>キーを押し てください。</n></y>

ー Set PID and PPS サブメニュー

設定項目が順番に表示されます。項目ごとに設定値を入力してください。

項目	パラメータ	説明
Enter PID	xxxx-xxxx	PIDを設定します。
Enter PPS	xxxx-xxxx-xxxx- xxxx-xxxx-xxxx-	PPSを設定します。

● INTEL(R) REMOTE CONFIGURAION(TLS PKI)サブメニュー

設定項目が順番に表示されます。項目ごとに設定値を入力してください。

項目	パラメータ	説明
Remote Configuration **	DISABLED [ENABLED]	リモートでProvisioningを行うかどうかを設定しま す。
PKI DNS Suffix	(文字列)	PKIのDNS Suffixを設定します。
Manage Hashes	_	詳細情報を表示、編集します。

NEC Express5800 シリーズ Express5800/S70

POST 中のエラーメッセージ
 自己診断機能「POST」で検出するエラーメッセージの一覧です。

- 2. 保守サービス会社一覧 保守サービス会社の連絡先などを掲載しています。
- 3. 索 引

3

付 録

Ⅰ. POST 中のエラーメッセージ

「POST」で何らかの異常を検出すると、ディスプレイにエラーメッセージを表示します。また、エラーの内容によっては、ビープ音でエラーが起きたことを通知します。



次に、エラーメッセージ、原因、およびその対処方法を説明します。



(1) エラーメッセージー覧

	エラーメッセージ	意味	対処方法
8002	Check date and time settings	リアルタイムクロックの設定時 刻の不正を検出した。	BIOS セットアップユーティリティ (SETUP)を起動して、時刻や日付を設定し 直してください。再設定しても同じエラー が続けて検出されるときは、保守サービス 会社に連絡してください。
8006	System configuration data cleared by Jumper	ジャンパによって SETUP の設 定がクリアされた。	本書の「1章(7.リセットとクリア)」の手順 に従ってください。
8007	Setup Menu Password cleared by Jumper	ジャンパによって SETUP のパ スワードがクリアされた。	本書の「1章(7.リセットとクリア)」の手順 に従ってください。
8801	DXE_NO_CON_IN	Console の初期化でエラーが起 きた。	保守サービス会社に連絡してください。
8802	DXE_NO_CON_OUT	Console の初期化でエラーが起 きた。	保守サービス会社に連絡してください。
8803	PEI_DXE_CORE_NOT_FOUND	Flash ROM が故障した。	保守サービス会社に連絡してください。
8804	PEI_DXEIPL_NOT_FOUND	Flash ROM が故障した。	保守サービス会社に連絡してください。
8805	DXE_ARCH_PROTOCOL_NOT_A	Flash ROM が故障した。	保守サービス会社に連絡してください。
8806	PEI_RESET_NOT_AVAILABLE	正しくリセットできなかった。	保守サービス会社に連絡してください。

	エラーメッセージ	意味	対処方法
8807	DXE_RESET_NOT_AVAILABLE	正しくリセットできなかった。	保守サービス会社に連絡してください。
8808	DXE_FLASH_UPDATE_FAILED	Flash ROM へ正しく書き込めな かった。	保守サービス会社に連絡してください。
9000	Unsupported CPU detect	未サポートの CPU を検出した。	保守サービス会社に連絡して本機がサポー トしている CPU と交換してください。
9040	PEI_CPU_SELF_TEST_FA ILED	CPU の初期化でエラーが起き た。	保守サービス会社に連絡してください。
AE01	DIMM1 has been disabled	メモリエラーが起きて DIMM1 が縮退している。	保守サービス会社に連絡してください。
AEO2	DIMM2 has been disabled	メモリエラーが起きて DIMM2 が縮退している。	保守サービス会社に連絡してください。
AE81	DIMM1 with error is enabled	DIMM1 を縮退させようとした が、すべてのメモリが縮退中の ため強制的に有効とした。	保守サービス会社に連絡してください。
AE82	DIMM2 with error is enabled	DIMM2 を縮退させようとした が、すべてのメモリが縮退中の ため強制的に有効とした。	保守サービス会社に連絡してください。
в000	Expansion ROM not initialized	オプション ROM の展開エリア がない。	OS 起動させないボードのオプション ROM 展開を無効にしてください。
BE20	S.M.A.R.T. status bad - SATA PortO	標準ハードディスクドライブの S.M.A.R.T.エラーを検出した。	保守サービス会社に連絡してください。
BE21	S.M.A.R.T. status bad - SATA Port1	増設ハードディスクドライブの S.M.A.R.T.エラーを検出した	保守サービス会社に連絡してください。
c000	The error occurred during fan sensor reading	ファンセンサでリードエラーが 起きた。	保守サービス会社に連絡してください。
C001	FAN1 Alarm occurred	CPU ファンの異常を検出した。	保守サービス会社に連絡してください。
C002	FAN2 Alarm occurred	前面ファンの異常を検出した。	保守サービス会社に連絡してください。
C003	FAN3 Alarm occurred	背面ファンの異常を検出した。	保守サービス会社に連絡してください。
c010	The error occurred during temperature sensor reading	温度センサでリードエラーが起 きた。	保守サービス会社に連絡してください。
C011	System Temperature out of the range	温度異常を検出した。	いったん電源をOFFにして、各ファンの目 詰まりをチェックしてください。ほこりが 付着しているようであれば取り除いてくだ さい。異常が見当たらない場合や清掃して も直らない場合は、保守サービス会社に連 絡してください。

	エラーメッセージ	意味	対処方法
c020	The error occurred during voltage sensor reading	電圧センサの読み出し中にエ ラーが起きた。	保守サービス会社に連絡してください。
CO21	System voltage out of the range	電圧の異常を検出した。	保守サービス会社に連絡してください。
CO40	SROM data read error	SROM データの読み出し中にエ ラーが起きた。	保守サービス会社に連絡してください。
CO41	SROM data checksum bad.	SROM のデータのチェックサム が誤っている。	保守サービス会社に連絡してください。
(2) ビープ音によるエラー通知

POST でエラーを検出しても、ディスプレイにエラーメッセージが表示できないときがあります。この ようなときは、ビープ音でエラーが発生したことを通知します。

例えば、ビープ音が1回、連続して3回、3回、1回の組み合わせで鳴った(ビープコード:1-3-3-1)とき は、メモリの容量チェック中にエラーが起きたことを意味します。

ビープコード、その意味、および対処方法は次の表のとおりです。

ビープコード	意味	対処方法
1-3-3-1	メモリが検出できない。 メモリの容量チェック中のエラー。	DIMM の取り付け状態を確認してください。 それでも直らないときは、保守サービス会社 に連絡して DIMM、またはマザーボードを交 換してください。
1	POST でエラーが起きた。	保守サービス会社に連絡してください。
3	BIOS の実行部分の読み込みができない。 または、BIOS の実行部分がない。	保守サービス会社に連絡してマザーボードを 交換してください。
4	BIOS の実行部分の初期化ができない。	保守サービス会社に連絡してマザーボードを 交換してください。
5	グラフィックコントローラが検出できな い。	保守サービス会社に連絡してください。
7	システムがリセットできない。	保守サービス会社に連絡してマザーボードを 交換してください。
8	PCI デバイスのリソース設定で異常が起きた。	PCI スロットに接続された PCI デバイスを外 し、システムを再起動してください。同じエ ラーが検出されるときは、保守サービス会社 に連絡してマザーボードを交換してくださ い。

2.保守サービス会社一覧

Express5800 シリーズ、および関連製品のアフターサービスは、お買い上げの弊社販売店、最寄りの弊社、または NEC フィールディング株式会社までお問い合わせください。以下 Web サイトにサービス拠点一覧を記載しております。

http://www.fielding.co.jp/

このほか、弊社販売店のサービス網がございます。お買い上げの販売店にお問い合わせください。

トラブル等についてのご連絡は、下記の電話番号へおかけください(電話番号のおかけ間違いにご注意ください)。なお、保守契約をされている装置のトラブルにつきましては、契約時にお知らせしております契約専用 電話(年中無休 24 時間受付)へおかけください。

【IT 機器の修理窓口】

修理受付センター(全国共通) 0120-536-111 (フリーダイヤル) 携帯電話をご利用のお客様 0570-064-211 (通話料お客さま負担) (受付時間: AM9:00~PM5:00 土曜日、日曜日、祝祭日を除く)

3.索引

Α

AC リンク ・・・ 51 AMT DISABLE 設定 BIOS セットアップユーティリ ティ ・・・ 56 ME BIOS Extension ・・・ 56 AMT DISABLE 設定 ・・・ 56 AMT ENABLE 設定: ・・・ 60 AMT 機能 ・・・ 51, 63, 64

В

BIOS ・・・ 19, 20, 25, 26, 29, 51, 52 BIOS セットアップユーティリ ティ ・・・ 20, 26, 31, 56

D

DHCP \cdots DIMM \cdots 18, 19 DNS \cdots DNS Suffix \cdots DNS $\forall - \cancel{1} \cdots$ DVMT \cdots

F

FQDN · · · 66, 67

I

IP アドレス ・・・ 66, 67

L LAN コントローラ 1 ・・・ 40

Μ

INTEL(R) REMOTE CONFIGURAION(RCFG)サブメ ニュー ・・・ 67 INTEL(R) REMOTE CONFIGURAION(TLS PKI)サブメ ニュー ・・・ 68 INTEL(R) REMOTE CONFIGURAION(TLS PSK)サブメ ニュー ・・・ 67 INTEL(R)NETWORK SETUP サブ メニュー ・・・ 65 ME BIOS Extension MAIN ≯ ニュー ・・・ 63 Set PID and PPS サブメ ニュー ・・・ 67 SOL/IDER/KVM サブメニュー ・・・ 65 TCP/IP SETTINGS サブメ ニュー ・・・ 66 USER CONSENT CONFIGURATION サブメ ニュー ・・・ 65 WIRED LAN IPV4 CONFIGURATION サブメ ニュー ・・・ 66

0

Off-line Maintenance Utility ··· 29

Ρ

PCI デバイス … 19, 20 PCI ボード … 19, 40 PID … 67 PKI/PSK … 67 POST … 19, 28, 31, 44, 51, 54 POST 中のエラーメッセージ … 70 POWER/SLEEP スイッチ … 18, 25 PPS … 67

S

SATA ケーブル \cdots 21, 23 SETUP \cdots 19, 31 Advanced Chipset Configuration サ ブメニュー \cdots 43 Advanced メニュー \cdots 33 Boot メニュー \cdots 53 Main メニュー \cdots 32 Memory Configuration サブメ ニュー ・・・ 37 Memory Information サブメ ニュー … 38 PCI Configuration サブメ ニュー ・・・ 39 PCI Device Controller and Option ROM Settings サブメニュー ··· 40 PCI Link Speed Settings サブメ ニュー ・・・ 42 Processor Configuration サブメ ニュー ・・・ 34 Processor Information サブメ ニュー ・・・ 35 Processor Power Management # ブメニュー ・・・ 36 SATA Configuration サブメ ニュー ・・・ 44 SATA Information サブメ ニュー ・・・ 45 Save & Exit メニュー ・・・ 55 Security $\lambda = \neg - \cdots 48$ Serial Port Configuration サブメ ニュー ・・・ 47 System Hardware $\checkmark = \neg - \cdots 50$ System Management サブメ ニュー ・・・ 52 USB Configuration サブメ ニュー ・・・ 46 Video Controller サブメニュー ・・・ 41

U

UPS ··· 18, 51

あ

アクセスランプ ··· 21 アップデート ··· 12 移動と保管 ··· 11 インタフェースケーブル ··· 20 オーディオコントローラ ··· 40 オフラインツール ··· 28

か

強制電源 OFF ・・・ 25 グラフィックスアクセラレータ ・・・ 18, 41

さ

サブネットマスク ・・・ 66 システム BIOS ・・・ 31 ジャンパスイッチ ・・・ 26,27 修理 ・・・ 15,16 障害情報 ・・・ 16 譲渡 ・・・ 9 情報サービス ・・・ 17

た

代替 DNS サーバ ・・・ 66 ディスクトレー ・・・ 21 デフォルトゲートウェイ ・・・ 66 電源ケーブル ··· 20, 21, 23
ドメインネーム ··· 66
トラブルシューティング
電源 ON から POST 終了 ··· 18
内蔵デバイス、その他ハードウェア
使用時 ··· 20
光ディスクドライブ ··· 21
メディア(CD/DVD)の書き込み ··· 23
メディア(CD/DVD)の追記 ··· 24
メディア(CD/DVD)の認識 ··· 21
メディア(CD/DVD)の認識 ··· 21
メディア(CD/DVD)の読み込み ··· 22

は

ハードディスクドライブ ・・・ 9,20, 23 廃棄 ・・・ 10 パスワード ・・・ 48,63 バックアップ ・・・ 12 光ディスクドライブ ・・・ 21, 22, 24 保守 ・・・ 12 補修用部品 ・・・ 16 保守サービス ・・・ 15 保守サービス会社 ・・・ 18, 74 保証 ・・・ 14 保証書 ・・・ 14, 15, 16

ま

マザーボード ・・・ 52

や ユーザーサポート ・・・ 14

6

リセット ・・・ 25 リモートパワーオン機能 ・・・ 25

NEC Express サーバ

Express5800/S70

メンテナンスガイド

2012 年 11 月 初版 日本電気株式会社 東京都港区芝五丁目 7 番 1 号 TEL (03) 3454-1111 (大代表)

落丁、乱丁はお取り替えいたします

©NEC Corporation 2012

日本電気株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。



注意

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用す ることを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に 近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明 書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

高調波適合品

この装置は、高調波電流規格 JISC 61000-3-2適合品です。

: JIS C 61000-3-2適合品とは、日本工業規格「電磁両立性-第3-2部:限度値-高調波電流発生限度値(1相当 たりの入力電流が20A以下の機器)」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造 した製品です。

回線への接続について

本体を公衆回線や専用線に接続する場合は、本体に直接接続せず、技術基準に適合し認定されたボードまたはモデム等の通信端末機器を介して使用してください。

電源の瞬時電圧低下対策について

この装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対 策としては、交流無停電電源装置(UPS)等を使用されることをお勧めします。

レーザ安全基準について

この装置にオプションで搭載される光学ドライブは、レーザに関する安全基準(JIS C-6802、IEC 60825-1)クラス1に適合しています。

日本国外でのご使用について

この装置は、日本国内での使用を前提としているため、海外各国での安全規格等の適用を受けておりません。 したがって、この装置を輸出した場合に当該国での輸入通関および使用に対し罰金、事故による補償等の問題 が発生することがあっても、弊社は直接・間接を問わず一切の責任を免除させていただきます。